

専攻・コース志望調書

兵庫教育大学大学院学校教育研究科(修士課程・専門職学位課程)

ふりがな		生年月日	昭和 平成 西暦	年 月 日生	受験番号	※
氏名						
コース等	コース () (クラス)					
<p>【志望動機】</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <p>【入学後の研究希望課題又は実践研究希望課題と内容】</p> <p>(課題)</p> <hr/> <p>(内容)</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <p>【これまでの研究、実践、取組等】</p> <hr/> <hr/> <hr/>						
研究活動、研究発表の状況						
発表年月日	研究内容					
年 月 日						

(注) 1 ※印欄は、記入しないでください。 2 裏面も記入してください。 (令和9年度)

学 歴	年 月	高等学校卒業	(卒業研究等題目)
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		

職 歴	年 月 ~ 年 月		左のうち初等中等教育教員として勤務した在職年月数	年 月
	年 月 ~ 年 月			年 月
	年 月 ~ 年 月			年 月
	年 月 ~ 年 月			年 月
	年 月 ~ 年 月			年 月
	年 月 ~ 年 月			年 月
	年 月 ~ 年 月			年 月
	年 月 ~ 年 月			年 月
	年 月 ~ 年 月			年 月
	年 月 ~ 年 月			年 月

記入上の注意

1 コース等

入学志願票に印字されたクラス名等を()内に記入してください。

2 入学後の研究希望課題又は実践研究希望課題と内容

入学後の研究希望課題又は実践研究希望課題及び内容について具体的に記入してください。

※募集要項「11 選抜方法」により、A4サイズの別紙に記入が必要な場合は、指示に基づき、準備してください。

3 研究活動、研究発表の状況

(1) 在職中又は大学等の卒業(修了)後における、個人又は共同で行った研究について、発表(口頭発表、展示、刊行等の別を問わない。)の年月日順にその概要を簡潔に記入してください。

(2) 概要の末尾に発表を行った研究会、展示会等の名称又は刊行物・雑誌の名称及び発行所を()を付して記入してください。

4 学 歴

高等学校(外国において、学校教育を受けた者は小学校)以上の学歴について入学、転学、卒業又は修了を記入してください。

なお、大学の卒業研究等の題目名をそれぞれの卒業又は修了の欄の末尾に記入してください。

5 職 歴 等

(1) 「職歴」欄には、常勤としての身分を有していたすべての職(ただし、初等中等教育に関係のある職については、講師として従事していた場合を含む。)について、年月順に記入してください。

なお、入学に際し現在の職を退職する予定の場合は、その旨併せて記入してください。(例.○年○月退職予定)

(2) 「左のうち初等中等教育教員として勤務した在職年月数」欄には、「職歴」欄記入の職のうち、初等中等教育教員として勤務した期間に係る在職年月数についてのみ、次のことに留意して記入してください。

① 休職期間及び休業期間は、在職年月数に算入しない。

② 初等中等教育教員として勤務した期間については、常勤もしくは常勤相当(週4日以上または週15時間以上)の形態で勤務した次の期間を含む。

- ・講師として勤務した期間
- ・認定こども園(地方裁量型認定こども園を除く。)の保育経験の期間
- ・保育所(無認可のものを除く。)の保育経験の期間
- ・平成10年6月以降に学校栄養職員として勤務した期間

③ 現在勤務している職については、
 ・令和9年4月1日以降も在職する予定の場合、令和9年3月の月数まで算入する。
 ・令和9年3月31日以前に退職する予定の場合、退職予定月の月数まで算入する。

④ 過去に勤務していた職については、在職期間が1か月未満となる期間がある場合、1か月に切り上げて算入する。

⑤ 入学志願票の教職経験年月数の欄と一致しているか確認すること。

6 そ の 他

(1) 上記の各事項について所定の欄に記入しきれないときは、当該欄に、「別紙に記入」と表示し、その事項を記入したものを添付してください。

(2) 留学生の方は、大学卒業後の学歴(日本で入学した語学学校等含む)、職歴(母国及び日本でのアルバイト含む)についても記入してください。

計	年 月
---	-----